



田村市地域おこし協力隊就任 ～移住・定住者増加にむけて～



田村市は、7月3日、菅野千恵子さんに田村市地域おこし協力隊（地域振興型）委嘱状を交付しました。

地域おこし協力隊（地域振興型）は、主に、移住・定住や空き家に関する相談・支援及び地域産品の磨き上げや魅力発信を担ってまいります。

田村市出身の菅野さんは都内和菓子販売店で店長として勤務し、7月からふるさとの地域おこし協力隊になるためUターンをしました。首都圏での生活やUターンの経験を活かし、今後は移住の相談対応や定住支援など、田村市の移住・定住者増加に大きな期待をしています。

住 所 田村市船引町船引字畑添76番地2

電話番号 0247-81-2117

【お問い合わせ先】

田村市 総務部 経営戦略室 企画調整係

主査 石井 聡子

住所 田村市船引町船引字畑添76番地2

電話番号 0247-81-2117

メールアドレス senryaku@city.tamura.lg.jp

田村市地域おこし協力隊（地域振興型）新採用者のプロフィール

氏名 菅野 千恵子（カンノ チエコ）31歳（女性）

○13年間和菓子販売勤務、うち4年間は店長として活躍する
在職中に接客コンテスト大会に出場し、優勝するなどすばらしい実績あり

○プライベートではヨガを通して、心身共に健康
IHTA 認定ヨガインストラクター1級取得

○地域おこし協力隊応募のきっかけ：
生まれ育った地域が抱える問題（人口減少等）解決に携わりたい。
都会生活の経験や自身のUターン（移住）の経験を活かし、移住してくる方に寄添って移住促進や地域の魅力を発信したい。

○地域おこし協力隊卒業後について（※活動希望は最長の3年間 R5年7月まで）：
田村市に定住し、地域密着の仕事に就いていたい

○田村市が地域おこし協力隊に求める業務概要：

- （1）移住希望者からの相談対応
- （2）移住後の定住支援（ネットワーク作り等）
- （3）移住希望者を対象としたオーダーメイドの移住体験ツアーの企画・運営
- （4）移住・定住ポータルサイトの運営ならびに情報発信
- （5）空き家相談窓口の運営および移住希望者と所有者のマッチング
- （6）地域資源の探求と創造による、ふるさと納税に係る生産者・事業者と消費者の橋渡し
- （7）地域産品のブラッシュアップや魅力発信
- （8）上記に掲げるもののほか、移住・定住促進及び地域振興につながる活動



○上記に対し、**菅野さん**に特に期待する業務：

- （1）移住希望者からの相談対応
- （2）移住後の定住支援（ネットワーク作り等）
- （4）移住・定住ポータルサイトの運営ならびに情報発信